

永生病院の介護のお仕事ニュース No.25



回復期リハビリ病棟を紹介します



今回は、永生病院に2病棟ある回復期リハビリ病棟の中から、5A病棟を紹介いたします。回復期リハビリ病棟の他病棟と異なる特色や、そこで求められる介護職の役割などを、豊泉介護副主任に聞いてみました。



1. 回復期リハビリ病棟とは、どんな病棟ですか？

私たちは、患者様の在宅復帰・社会復帰を目指し、入院生活自体をリハビリテーションととらえ、患者様のできることを伸ばし、生活環境を整えながら、課題を一緒に乗り越えていけるように支援しています。

2. どんな介助がメインですか？

業務内容は他の病棟と変わりませんが、回復期病棟なので車椅子使用患者が多く、トイレ誘導・介助が多いです。また、機械浴が週2回、独歩浴が週3回あるので入浴介助も多いです。

3. どんな事が求められていますか？

ADLの現状把握と回復につとめ、回復レベルに応じてのADL設定の変更が求められます。また、患者様の為にも介助をやりすぎないことが心がけています。

リハビリスタッフとの訓練の様子。日祝日・年末年始も休みなく見られる病棟の風景です。



5A病棟のアピールポイントは、新館の最上階なので明るく眺めが良く、日当たり良好とのことです。また、回復期病棟での介護職としてのやりがいは、患者様のQOLが日に日に回復していく姿や自宅退院に立ち会い、そこに協力できることだそうです。たくさんのリハビリスタッフも活躍している、明るく活気のある病棟です。



介護の仕事を始めたいと思ったら・・・

お問い合わせ

医療法人社団永生会 永生病院

八王子市栢田町583-15 看護部長室

TEL:042-661-4172

FAX:042-661-4134

E-mail:kango@eisei.or.jp

<https://www.eisei.or.jp>